

北海道浮魚ニュース

平成 16 (2004) 年度 3 号 (通巻 No.167)

2004 年 6 月 7 日

北海道立水産試験場

ホームページ : http://www.fishexp.pref.hokkaido.jp/ukiuo/uki_index.htm

日本海スルメイカ北上期調査結果

函館水試調査船金星丸で実施したスルメイカ調査の結果をお知らせします。

- ・ 調査期間 : 2004 年 5 月 26 日 ~ 6 月 2 日
- ・ 調査海域 : 日本海 (秋田県男鹿半島南西沖 ~ 津軽海峡西口)
(調査点 22 点中海洋観測は全点、漁獲調査は 5 点で実施)
- ・ 調査船 : 金星丸 (イカ釣機 5 台、イカ用集魚灯 20 灯装備)
昨年実施した調査 (2003 年 5 月 26 ~ 6 月 6 日) のデータと比較しました。

1. 水温分布 (図 1、表 1)

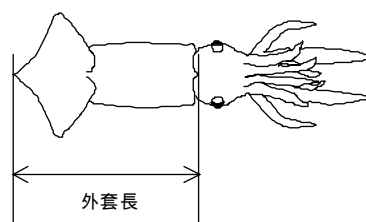
表面水温は、全調査点において、昨年よりも低い値を示していました。特に、釣獲調査で釣獲 0 尾であった St.1 と St.6 では、3 以上も低い値でした。深度 50 m 層の水温は、沿岸よりの St.15、St.21 では昨年よりも 1.2 ~ 1.8 高く、他の沖合域では 2.3 ~ 5.7 低い値を示していました。

2. 分布密度 (図 1、表 1)

調査を行った 5 地点の CPUE (2 連式イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) は、0.0 ~ 235.3 の範囲 (昨年 : 28.6 ~ 139.6) にありました。松前沖の St.21 では昨年を大幅に上回る値を示しましたが、他の点では下回り 2 調査点では釣獲 0 尾でした。全体の平均 CPUE は 51.3 であり、1998 年以降では比較的高い値でした。

3. スルメイカの大きさ (図 1、表 1)

スルメイカの外套長 (胴長) は、調査点全体で 13 ~ 19cm (2003 年 14 ~ 20cm) の範囲にありました。モード (最も多く漁獲されたイカの大きさ) は、調査点別にみると、16cm と 18cm にありますが、全体の漁獲尾数で引き延ばすとモード 16cm となり、昨年 (モード 16 ~ 18cm) よりも小型の群が中心でした。



これらの結果から 「今年の北上群は、外套長が 16cm 前後の小型群で占められ、渡島小島沖に濃密な分布が見られた。全海域的には沖合域よりも沿岸域で多い傾向を示した。」

(文責 : 函館水産試験場資源管理部、TEL : 0138-57-5997 直通、FAX : 0138-57-5991)

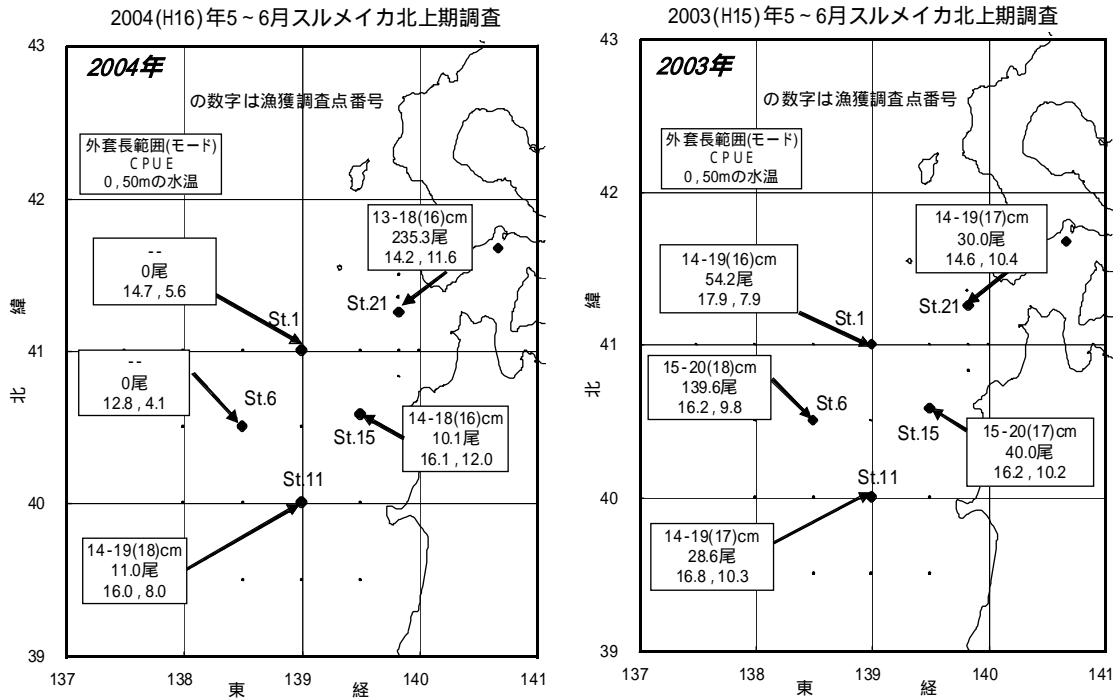


図1 スルメイカ漁獲調査結果 2003年との比較

表1 金星丸 日本海スルメイカ北上期調査結果 経年比較

	北緯	東経		(H10)	(H11)	(H13)	(H14)	(H15)	(H16)
				1998	1999	2001	2002	2003	2004
ST 1	41-00	139-00	cpue(尾/台・時間)	3.3	2.7	45.9	9.5	54.2	0.0
			外套長範囲(cm)	15-22	13-18	15-23	15-20	14-19	--
			モード(cm)	20	15	20	17	16	--
			水温 0m()	15.8	15.6	14.3	15.7	17.9	14.7
			水温 50m()	10.6	7.1	5.4	8.8	7.9	5.6
ST 6	40-30	138-30	cpue(尾/台・時間)	4.7	8.6	82.6	2.4	139.6	0.0
			外套長範囲(cm)	16-25	12-18	18-24	13-20	15-20	--
			モード(cm)	22	16	20	18	18	--
			水温 0m()	15.9	15.2	15.4	14.6	16.2	12.8
			水温 50m()	8.8	7.4	6.1	5.2	9.8	4.1
ST 11	40-00 男鹿沖	139-00	cpue(尾/台・時間)	4.3	30.8	38.9	28.9	28.6	11.0
			外套長範囲(cm)	16-24	15-19	16-23	17-21	14-19	14-19
			モード(cm)	21	17	18	18	17	18
			水温 0m()	16.2	17.0	18.4	15.4	16.8	16.0
			水温 50m()	8.8	10.5	10.2	7.6	10.3	8.0
ST 15	40-35 久六島沖	139-30	cpue(尾/台・時間)	3.4	8.2	30.1	1.7	40.0	10.1
			外套長範囲(cm)	17-23	15-20	15-22	14-22	15-20	14-18
			モード(cm)	18-21	16-17	18	17	17	16
			水温 0m()	17.5	15.2	17.2	16.2	16.2	16.1
			水温 50m()	12.6	10.8	12.3	13.2	10.2	12.0
ST 21	41-15 松前沖	139-50	cpue(尾/台・時間)	10.2	17.0	147.9	126.2	30.0	235.3
			外套長範囲(cm)	13-20	11-18	12-22	14-19	14-19	13-18
			モード(cm)	18	16	19	16	17	16
			水温 0m()	14.4	15.9	16.6	15.4	14.6	14.2
			水温 50m()	8.5	12.7	10.4	11.1	10.4	11.6
ST.1-21の5調査点の平均									
CPUE(尾/台・時)				5.2	13.4	69.1	33.7	58.5	51.3

注) 2000年は有珠山噴火による噴火湾の監視業務のため、調査が中止となった。